



KBKトピックス (第51号) 2012・8・11

京都防水工事業協会
編集局
P. 1

～FRP・シーリング 技能検定試験実施～

平成24年度「FRP防水工事作業」及び「シーリング防水工事作業」技能検定試験を京都建築防水協会との協同で京都市伏見区竹田の「京都府立京都高等専門学校内実習スペース」において実施しました。「FRP防水工事作業」は1級3名が、「シーリング防水工事作業」には1級15名が受検し、合格を目指しました。



「FRP防水工事作業」
技能検定試験の様子

8月1日(水)に実施され、
前々日の7月30日(月)には
技術指導員を招いて「技術
講習会」を実施しました。

当協会より藤井氏が検定委員
として任命されました。



「シーリング防水工事作業」
技能検定試験の様子

7月31日(火)・8月9日(木)に
実施され、何れも前日に技術
指導員を招いて、「技術講習会」
を実施しました。

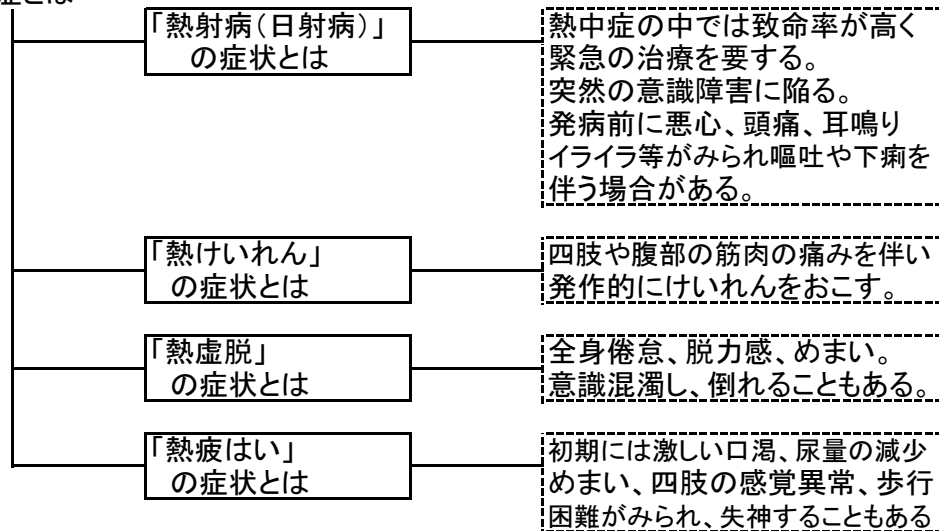
一級技能士合格を目指し、
猛暑の中、実技試験に
挑む受検生。
「高い技術力」が要求される。

役員、補佐員の皆様、大変お世話になりました。

☆熱中症を防ごう☆

今年も特に気温の高い日が続き、熱中症が多発しております。
特に建設業は屋外作業が多いので、他の産業より多く発生しています。
熱中症予防には関係者が熱中症について十分な知識を持っていることが重要なポイントになります。

①熱中症とは



②熱中症を防ぐには

i, 作業環境の面から

- ・日除けや風通しをよくするための設備を設ける。
- ・スポーツドリンクを置くなど水分、塩分の補給が容易にできるようにする。
- ・身体を適度に冷やす事のできる氷、冷たいおしぼり、シャワー設備等を備える。
- ・作業中の温湿度の変化がわかるように温度計、湿度計を設置する。
- ・日陰や冷房室など涼しい休憩所を確保する。

ii, 作業の面から

- ・作業中、十分な休息や休憩時間を確保する。
- ・作業服は吸湿性、通気性の良いものを着用する。
- ・直射日光を避けるため、作業服を脱いだり、腕まくり等をせず安全着用する。

iii, 健康の面から

- ・健康診断結果などにより、適切な健康管理と適正配置を行なう。
- ・作業開始前はもちろん、作業中も巡視などにより作業者の健康状態を確認する。
- ・安全施工サイクル活動等で熱中症の予防について話し合う。

③救急措置

熱中症の発生にそなえ、緊急連絡網を作成し関係者に周知する。また、工事現場の近くの病院や診療所の所在地・電話番号を確認しておく。

熱中症は早期の措置が大事。少しでも異常がみられたら次の手当てを行なって下さい。それでも回復しない場合や症状が重い場合などは、医師の手当てを受けさせて下さい。

- * 日陰など涼しい所で安静にする
- * 水やスポーツドリンクなどをとる
- * 体温が高い時は裸体に近い状態にし、冷水をかけ扇風機の風をあて、水でマッサージするなど体温の低下をはかる

～ご安全に～